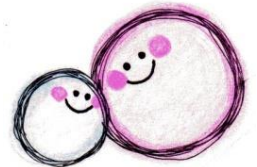


講演会

東大和市障害者理解促進事業



高次脳機能障害者を支える



～家族・支援者ができること～

高次脳機能障害とは、頭部外傷（交通事故・転倒など）や脳卒中（脳梗塞・脳出血など）、が原因で、からだの障害とは別に様々な症状が現れるものです。外見からは障害がわかりにくく、誤解を受ける場合もあります。

高次脳機能障害について、認知症との違い、どのように高次脳機能障害をもつ方との関係作りをしていけばよいか、などについて知っていただくための講演会を開催いたします。ご家族、支援者、当事者、関心がある方など、どなたでもお気軽にご参加ください。

事故や病気あとに、こんな症状はありませんか??

- ・ 仕事や勉強に集中できない
 - ・ 思っていることが話せない、人の言っている言葉が理解できない
 - ・ 新しいことがおぼえられない
 - ・ 字が読めない
 - ・ すぐに怒りだす、やる気がない
 - ・ 洋服が着られない、お茶の入れ方がわからない
 - ・ 家事や仕事などの作業を、手順を組み立てて効率的に行なえない
- ・・・など



日にち: 11月29日(水)

入場無料・申し込み制(定員50名)

時間: 午後 2 時～4 時(開場: 1 時 30 分)

場所: 東大和市中心公民館ホール

講師: 植村 修先生(村山医療センター・リハビリテーション科医長)

村山医療センターは高次脳機能障害の圏域支援拠点機関です。地域支援ネットワークの充実を図ることを目的としています。



対象者: 関心のある方は、どなたでも参加できます。

申し込み・問い合わせ先: 障害福祉課

電話042-563-2111(内線1128)/FAX042-563-5928

主催: 東大和市 ※手話通訳あり

